

阿知和が丘

校訓

ゆたかな ことば

あかるい 心

たくましい からだ

愛知県岡崎聾学校

〒444-2111 岡崎市西阿知和町字御用田 1-23

TEL 0564-45-2830 FAX 0564-45-6248 <http://www.okazaki-sd.aichi-c.ed.jp/>



コロナ禍でも

教頭 筒井 秀俊

令和二年度発行の「阿知和が丘」に、「コロナ禍だからこそ」というタイトルで執筆させていただきました。それから二年がたちましたが、一向にコロナが終息しません。二年前には、これほど長くコロナ禍の生活が続くとは全く想像していませんでした。長いコロナ禍の生活が続き、私たちは何となくネガティブな考え方になってしまっているかもしれません。

しかし、岡崎聾学校は違います！何事もポジティブに考えて、「これもできない」を「これはできる」という考え方に変えて、コロナ対策を講じながら、可能な限りコロナ禍前の教育活動に戻す努力をしてきました。小学部と中学部の修学旅行は、コロナ禍前の目的地（小学部は奈良・京都、中学部は東京）に三年ぶりに行くことができました。中学部は三年ぶりに野外活動を、小学部も三年ぶりに泊を伴う野外活動を実施しました。運動会も文化祭も、コロナのために多少の制約はあったものの、子どもたちは、たくさんの方の前で、練習の成果を十分に発揮してくれました。さらに、体育館の改修工事により十分な練習ができなかったという状況の中、全国聾学校卓球大会では、男子団体優勝という本校初の快挙を成し遂げてくれました。東海地区聾学校バレーボール大会でも、男女アベック優勝という成果を上げてくれました。子どもたちは、コロナ禍前と同様、いえそれ以上の活躍を見せてくれています。ですから、コロナ禍でも「これもできる」「あれもできる」「なんでもできる」とポジティブに考えて、子どもたちの活躍を応援していきたいと思っています。

第四十四回文化祭

生徒指導部 高田 直子

十月二十九日（土）、第四十四回文化祭が開催されました。体育館の改修で、発表場所に制約がある状況での開催でした。幼稚部はなかよしの部屋、小学部はわくわくルーム、中学部は中庭で劇発表を、高等部は南校舎で生徒企画を行いました。力いっぱい演技、工夫を凝らした楽しい企画を披露し、子どもたちや教職員の意気込みがふれたものとなりました。

また、催事については、コロナ禍以前とほぼ同じ内容を行うことができました。PTAバザー及びカレーライスを販売、聴覚障害者に役立つ機器展、同窓会企画、物販等が催され、多くのお客様でにぎわいました。ありがとうございました。

そして、今回の開閉会式は中庭で行い、開会式には小学部和太鼓部の発表を、閉会式では初めての試みとして全校でエンディングイベントのダンスを行いました。小学部児童会、中学部・高等部生徒会が中心となり、昼休み等の時間に練習に取り組み、当日は全校一体となつて楽しむことができました。今回文化祭のテーマ「紡ぐ仲間・伝統・笑顔」の思いを体現し、新たな岡崎聾の歴史へバトンを託すことができたのではと思います。

最後になりましたが、お越しいただきました御来賓の皆様、御協力いただいたPTAの皆様、同窓会の皆様、本当にありがとうございました。



幼稚園

2がつきも たのしかったよ

ぶんかさい

ぞうさんの ぼうしを
おどったよ。



(年少 たけとみ いちか)

きりんのくびが
びよよーんと
のびたよ。



(年中 いてい とうり)

ねこのおもしろい
のやくをやりました。
「にやー」といったら、
きつねの こんこん
むしがでていきまし
た。



げきをするのは たのしかったです。
(年長 ほったりこ)



おかろん

あきの えんそく

バスに乗って岡崎東公園に行きました。
動物に餌をあげたり、お弁当を
食べた後に遊具で遊んだりしました。
最後まで元気に楽しんでいました。



かけあし

十一月に三週間、運
動場でかけあしをし
ました。一周一五〇
メートルのトラックを
十分間で九周走った
子もいました。



文化祭

一年三組 尾崎 瑞歩

「スイミー」で赤い魚のやくをしま
した。せりふをいっしょうけんめいい
んしゅうしたので、はずかしいけ
れど、大きなこえ
を出すことがで
きました。しきを
していた二年生
の友だちを見て、
トライアングルを
ならすことができました。



落ち葉スキー

四年一組 高岡 雄紀

十一月十七日、
恵田小学校に行っ
て、落ち葉スキー
をしました。恵田
小学校のものはんか
つ走を見てから、
そりで初級コース



小学部 思い出いっぱいの二学期

にチャレンジしました。たくさん転ん
だけれど、楽しかったです。交流会で
は、けいどろドッジボールをしました。
一回だけつかまってしまったけれど、
最後までがんばってにげました。

修学旅行

六年二組 平井 月愛

一日目、奈良公園で鹿にせんべいを
あげようとしたら、かまれて痛かった
です。でも、かわいすぎて、いっぱい
なりました。東大寺の大きい大仏の手
のポーズを見て「なるほど」と思いま
した。ホテルの部

屋では、友達とい
ろいろなお話を
しました。

二日目、映画村
で入ったからく
り屋しきが楽し
かったです。駅に

おかえに来てくれたお母さんたちの
顔を見てほっとしました。



中学部

やるときはやる！

三年生八人が東京の文化や歴史を見聞し、友情を深めました。

修学旅行

「スカイツリーの思い出」

三年一組 八重樫宙人

望遠鏡をのぞくと、

東京の街がとてもきれいでした。遠くに東京タワーが見えました。みんな写真が撮れてうれしかったです。



「東京ドームシテイ」

三年二組 加藤 友梨

一番楽しかった乗り

物はバックガーデンです。前に進むときは真っ暗でしたが、後ろに進むときには綺麗な光景になってとても驚きました。



みんなと一緒に修学旅行に行けてうれしかったです

文化祭

一年一組 加藤謙臣

ぼくが、文化祭で一番頑張ったことは、キジブラザー役で大きなポーズをすることです。ぼくたちの劇は「ドンブラザーズにナリタインジャー」です。本番では、キジブラザーの大きなポーズが上手にできました。演じているときは楽しい気持ちになりました。

一年一組 宮下聖喜

中学部の企画では、スーパースポーツの受付をやりました。お客さんがスーパースポーツをやることによって、成功したら、スタンプをおす仕事をしました。お客さんがたくさん来てくれたので安心しました。



レベルアップ

高等部！

文化祭

二年一組 佐野陽

文化祭の「クイズラリー」のリーダーとして、クイズの進め方を説明したり、分からない友達を手伝ったりしました。当日まで上手にいくか心配していましたが、当日になって、思った以上にお客様が多くてうれしかったです。

二年二組 鶴田 和佳

リーダーとして、みんなをまとめるのが大変だったけれど、協力して盛り上げることができ、達成感を味わいました。自分にとって大切な経験になったので、よかったです。



部活動

三年二組 梅谷 大輝

山形で開催された全国聾学校陸上競技大会では、どの競技もメダル獲得とはならず、悔しい思いをしました。しかし、多くの部員が自己記録の更新やベスト8入りを果たしました。二年生が、今回の経験を糧に成長し、次の大会でメダルを獲得してくれることを期待しています。

三年三組 楠本 大輝

高等部で初めてかつ、最後の全国聾学校卓球大会に出場しました。チーム一丸となって、団体戦では優勝することができ、最高の思い出になりました。このチームの一員になれてよかった！

二年一組 村井 颯斗

三年ぶりに有観客で開催された東海地区聾学校バレーボール大会は、昨年敗北した三重聾に勝つことができた、アベック優勝を成し遂げたり、と最高のものとなりました。

※各部活動で素晴らしい成績を収めることができました。応援ありがとうございました。

寄宿舎の様子

今年度の寄宿舎は、中学部三名、高等部九名の合わせて十二名でスタートしました。

寄宿舎では、洗濯や身の回りの整理整頓など、自分のことは自分で行います。また、配膳や清掃など共同生活を送るための係の活動もあります。今年度は、全員が中学部三年生以上です。上級生の集まりらしい、落ち着いた寄宿舎生活となっています。

夏祭りやクリスマス会などの行事は、舎生全員で話し合いや準備を進め、当日の運営も舎生全員で協力して行いました。今年は、花火や月食の観察など寄宿舎ならではのイベントもありました。和気あいあいと楽しい時間を過ごしました。

普段の生活においても、お互いに譲り合い、協力し合って生活します。時には我慢が必要なきもありませんが、親元を離れて一緒に生活する寄宿舎の仲間という意識が育っています。

寄宿舎の様子は、学校ホームページやブログ、あちわ寮だより（寄宿舎のお便り）に掲載されています。ぜひ御覧ください。

センター的機能の紹介

令和四年度、本校センター的機能が担当した主な活動は、①乳幼児教育相談における活動、②地域支援に関わる活動、③通級指導に関わる活動、④その他相談活動です。

①乳幼児教育相談における活動では、日々の集団活動や個別指導、保護者向けの講座、本校各部の授業見学会など多岐にわたる指導・支援を行いました。

②地域支援に関わる活動では、難聴児の在籍する地域の小中学校の教員に対しての相談・助言支援を行いました。

③通級指導に関わる活動では、地域の小中学校に在籍する児童生徒や保護者に対する日々の指導、教員への指導・助言、交流プラザや研修プラザなどを行いました。

④その他相談活動では、進路・進学相談、体験交流、聞こえに関する相談などを行いました。

いずれの活動においても、利用者からは高い評価をいただき、本校が地域のセンター的機能を担う役割を十分に果たしています。

輝くチャレンジの成果

☆東海地区聾学校陸上競技大会

【高等部 男子400mR 優勝】

梅谷 大輝 村井 颯斗
坂口 博風 平形 白虎

【高等部 男子】

800m 一位 村井 颯斗
1500m 一位 平形 白虎
走幅跳 一位 梅谷 大輝
砲丸投げ 一位 水野 蒼大

【中学部 男子】

200m 一位 八重樫宙人
走幅跳 一位 八重樫宙人

【中学部 女子】

100m 一位 ラゴマユミ
走幅跳 一位 加藤 友梨
走高跳 一位 加藤 友梨

☆東海地区聾学校卓球大会

【高等部 男子】

団体戦 優勝
個人戦 優勝 澤 寿史

【高等部 女子】

団体戦 優勝
個人戦 優勝 細井ひばり

オープン個人戦 優勝 飯海 柚珠

【中学部 男子】

個人戦 二位 岡田 昊樹

【中学部 女子】

個人戦 優勝 村井 萌華

☆全国聾学校陸上競技大会（山形）

男子学校対抗得点 四位
男子400mR 五位

1500m 四位 平形 白虎
走高跳 四位 澤村 孝介

☆全国聾学校卓球大会（香川）

【男子団体戦】 優勝

【男子個人戦 準優勝】 澤 寿史

【女子個人戦】 三位 宮下 愛奈

☆東海地区聾学校バレーボール大会
男子・女子 優勝

☆第四十七回東海地区聾学校

小学部通信陸上競技大会

【男子ソフトボール投げ 一位】

小学部五年 石田 悠璃

【女子立ち幅跳び 二位】

小学部五年 飯田 結莉愛

【男子五十m走 二位】

小学部六年 飯海 零

☆第二十六回全国聾学校絵画展

【佳作】 小学部四年 山口 寧々

☆岡崎市小中学校理科作品展

【入賞】 小学部六年 島 結叶